

## 四年三組のはた（1976）

メディア 映画

ジャンル ドラマ ファミリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 86分

初公開日 1976/11/14

### 【解説】

宮川ひろの同名児童文学を、勝目貴久が脚色し藤井克彦が監督した。

四年三組に木村先生という若く新しい女の先生がやってきた。先生は自己紹介のとき、十月に赤ちゃんが生まれることを発表し、生徒たちをビックリさせる。みんながお母さんのお腹にいたときの様子を聞かせてほしいと言われ、生徒たちは協力することに乗り気だったが、ゆう子だけは悲しい気分になっていた。ゆう子の母親は継母だったため、お腹の中にいたときの様子が聞けないのだ。クラスの嫌われ者だった京子が、先生のために犬の折り紙を折っていることを知り、ゆう子を始めクラス全員が協力することになった。犬はお産が軽いため、千匹分の折り紙を先生にプレゼントしたのだった。そして木村先生は産休に入り…。

### 【クレジット】

監督 藤井克彦

製作 結城良熙

樋口弘美

企画 日活児童映画室

原作 宮川ひろ

脚本 勝目貴久

撮影 水野尾信正

美術 徳田博

編集 松本フサ子

音楽 石川鷹彦

助監督 村井良雄

出演 立石涼子

南美江

八木昌子

沢木百里子

真屋順子

柿崎澄子

絵沢萌子